

## 23年4月、自動運転レベル4の公道走行解禁 『自動運転に関する意識調査』を実施

**ドライバーの約半数が、自動運転技術を理由に「車の買い替え」を検討**  
～「交通事故の削減」「渋滞の解消・緩和」「あおり運転の軽減」など、45.7%が「自動運転の実現」に期待～

チューリッヒ保険会社(東京都中野区、日本における代表者および最高経営責任者:西浦 正親)は、2023年4月に施行される、特定の条件下でシステムが運転を行う自動運転レベル4の運行許可制度を盛り込んだ改正道路交通法を受け、「自動運転」に関する意識調査を実施しました。

この法改正に伴い日常的に運転する方はどう考えているのか、期待していることや買い替え予定などについて、自動車保険に加入しており、週に5日以上運転する人1,100名に調査しました。

### ■調査サマリー



#### SUMMARY

### 自動運転に関する意識調査

01. 特定条件下での完全な自動運転が実現することに関して、**約半数**が期待
02. 自動運転に期待すること、  
第1位は「**交通事故の削減**」続いて「**渋滞の解消・緩和**」
03. **47.1%**が自動運転の車に買い替えたい

### ■調査概要

調査概要:自動運転に関する意識調査

調査方法:インターネット調査

調査機関:株式会社 IDEATECH

調査期間:2023年2月7日～同年2月16日

有効回答:自動車保険に加入しており、週に5日以上運転する人1,100名

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはなりません。

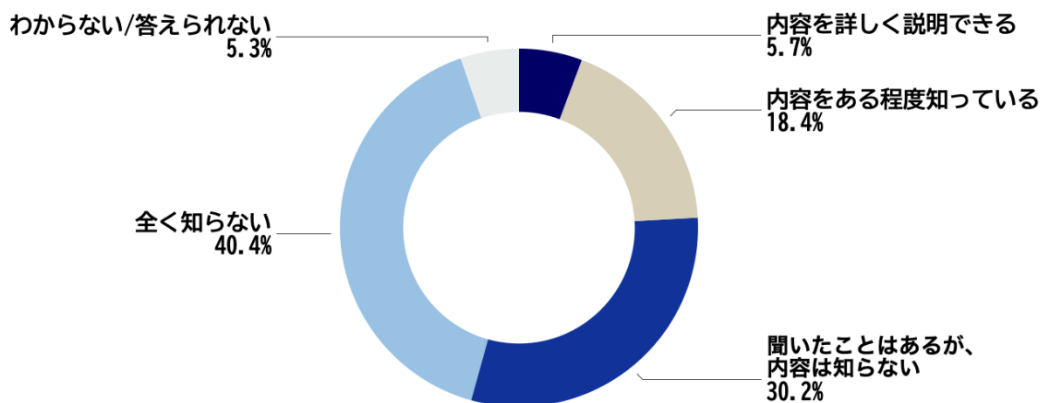
《利用条件》

- 1 情報の出典元として「チューリッヒ保険会社」の名前を明記してください。
  - 2 ウェブサイトで使用する場合は、出典元として、下記リンクを設置してください。
- URL: <https://www.zurich.co.jp/car/useful/guide/survey230412/>

■自動運転の運行許可制度を盛り込んだ「改正道路交通法」が 2023 年 4 月に施行予定、知っているドライバーはわずか 24.1%

「Q1.特定の条件下で運転を完全に自動化する自動運転の「レベル 4」の運行許可制度を盛り込んだ改正道路交通法が、2023 年 4 月に施行される予定であることを知っていますか。」(n=1100)と質問したところ、「内容を詳しく説明できる」が 5.7%、「内容をある程度知っている」が 18.4%という回答となりました。

Q1. 特定の条件下で運転を完全に自動化する自動運転の「レベル4」の運行許可制度を盛り込んだ改正道路交通法が、2023年4月に施行される予定であることを知っていますか。

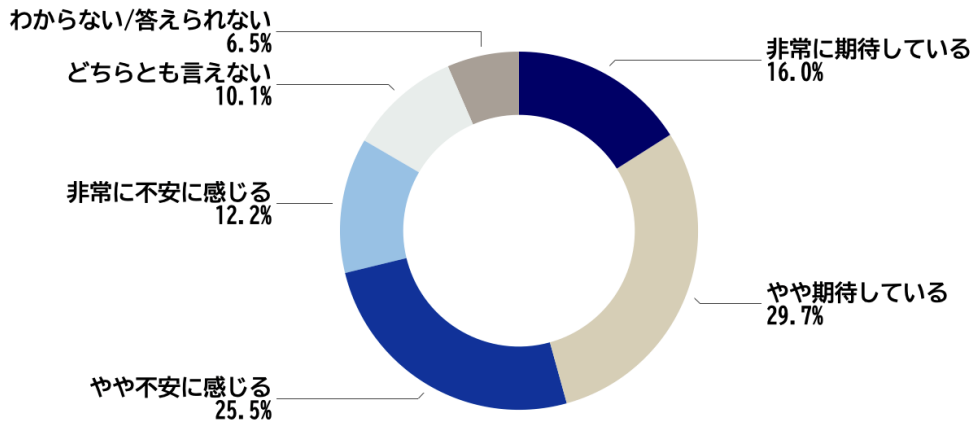


n=1100

■完全な自動運転が実現することに関して、約半数が期待

「Q2.走行ルートなど特定条件下で完全な自動運転が実現することに関して、あなたの感情に最も近いものを以下の選択肢からお選びください。」(n=1100)と質問したところ、「非常に期待している」が 16.0%、「やや期待している」が 29.7%という回答となりました。

**Q2. 走行ルートなど特定条件下で完全な自動運転が実現することに関して、あなたの感情に最も近いものを以下の選択肢からお選びください。**

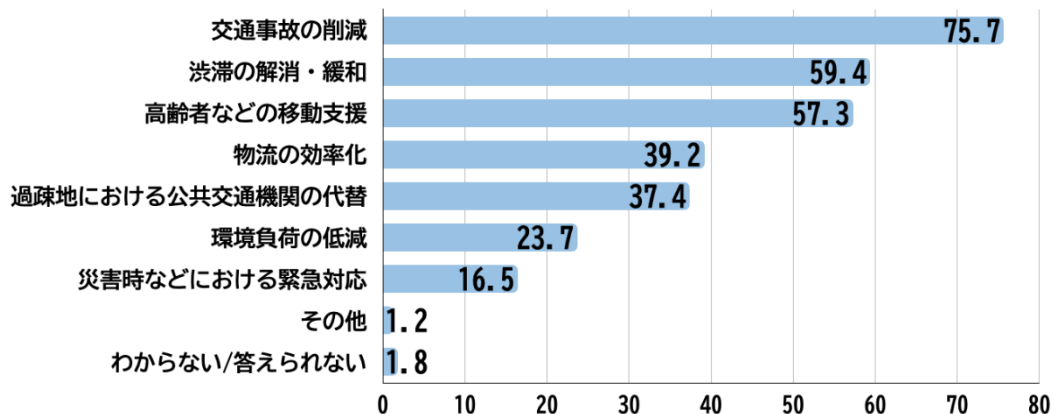


n=1100

**■自動運転に期待すること、第1位「交通事故の削減」、第2位「渋滞の解消・緩和」**

Q2で「非常に期待している」「やや期待している」と回答した方に、「Q3.走行ルートなど特定条件下で完全な自動運転が実現することに関して、あなたが期待していることを教えてください。（複数回答）」(n=503)と質問したところ、「交通事故の削減」が75.7%、「渋滞の解消・緩和」が59.4%、「高齢者などの移動支援」が57.3%という回答となりました。

**Q3. 走行ルートなど特定条件下で完全な自動運転が実現することに関して、あなたが期待していることを教えてください。（複数回答）**



n=503

**■他にも「環境負荷が減ること」や「あおり運転など悪質な運転がなくなる」などに期待の声も**

Q3 で「わからない/答えられない」以外を回答した方に、「Q4.Q3 で回答した以外に、走行ルートなど特定条件下で完全な自動運転が実現することに関して、あなたが期待していることがあれば、自由に教えてください。(自由回答)」(n=494)と質問したところ、「環境負荷が減ること」や「あおり運転など悪質な運転がなくなる」など 321 の回答を得ることができました。

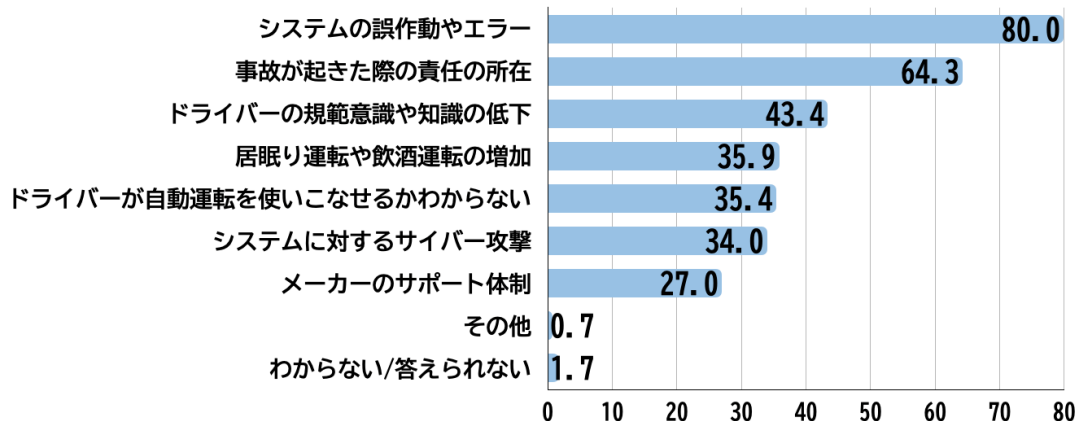
**<自由回答・一部抜粋>**

- ・47 歳:環境負荷が減ること。
- ・57 歳:あおり運転など悪質な運転がなくなる。
- ・35 歳:ドライバーの負担軽減。
- ・49 歳:ナビを使わなくても最短ルートで行ける。
- ・60 歳:安全性の向上。
- ・57 歳:移動時間の有効活用。
- ・55 歳:タクシーなどの乗車で運転手の技術が一律になり、安心して乗車できる。
- ・40 歳:体が不自由な方が移動できるという事。

**■自動運転への不安、第 1 位は「システムの誤作動やエラー」**

Q2 で「やや不安を感じる」「非常に不安を感じる」と回答した方に、「Q5.走行ルートなど特定条件下で完全な自動運転が実現することに関して、あなたが不安に感じていることを教えてください。(複数回答)」(n=415)と質問したところ、「システムの誤作動やエラー」が 80.0%、「事故が起きた際の責任の所在」が 64.3%、「ドライバーの規範意識や知識の低下」が 43.4%という回答となりました。

**Q5. 走行ルートなど特定条件下で完全な自動運転が実現することに関して、あなたが不安に感じていることを教えてください。(複数回答)**



n=415

**■他にも「路面状況に応じた運転ができるか不安」や「全ての車が自動運転に切り替わらない限り安心できない」などの声も**

Q5 で「わからない/答えられない」以外を回答した方に、「Q6.Q5 で回答した以外に、走行ルートなど特定条件下で完全な自動運転が実現することに関して、あなたが不安に感じていることがあれば、自由に教えてください。(自由回答)」(n=408)と質問したところ、「路面状況に応じた運転ができるか不安」や「全て

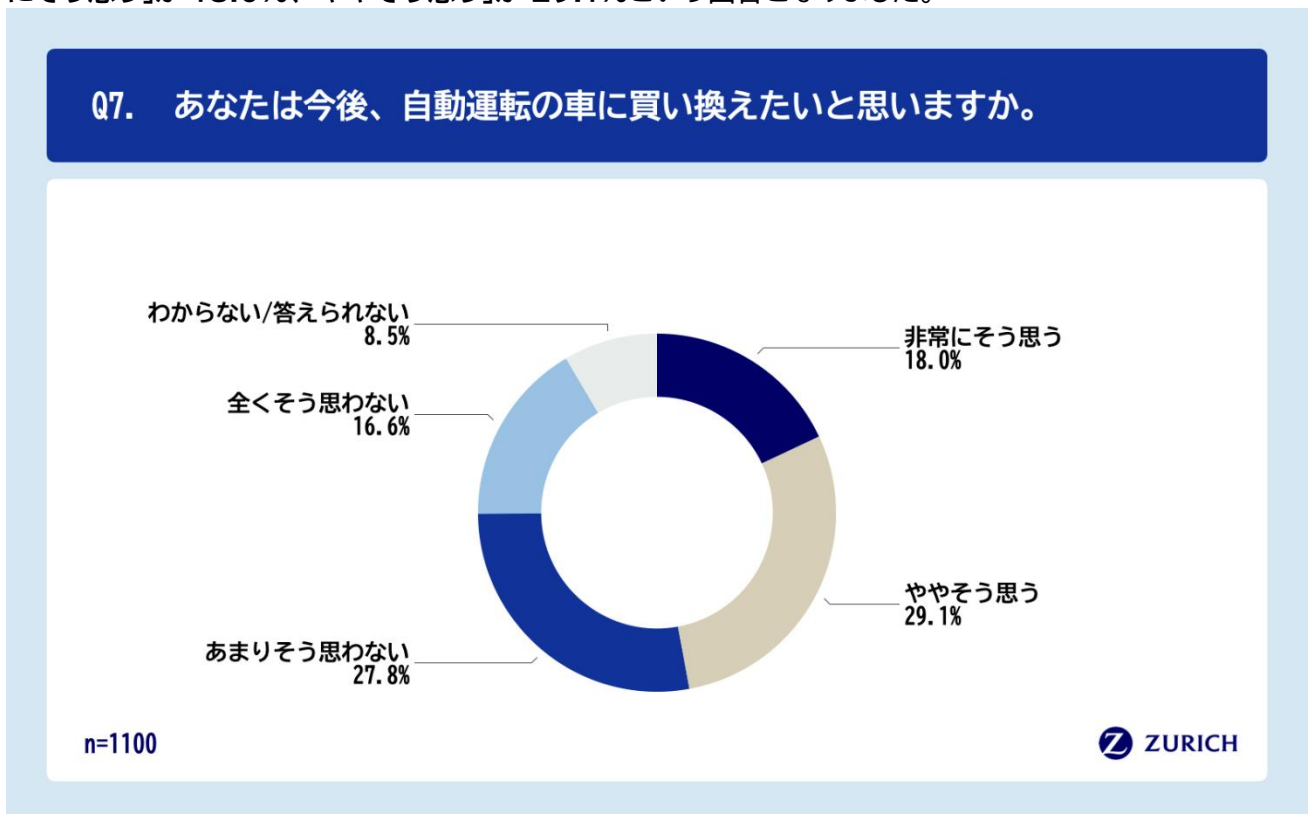
の車が自動運転に切り替わらない限り安心できない」などの回答がありました。

**<自由回答・一部抜粋>**

- ・48 歳：路面状況に応じた運転ができるか不安。
- ・35 歳：対応していない車が大半なので、全ての車が自動運転に切り替わらない限り安心できない。
- ・55 歳：急な飛び出しなどに対応できるか不安。
- ・47 歳：割り込みや急な車線変更などへの対応力。
- ・39 歳：運転手の職が減る。
- ・34 歳：ルールを守らない人がいるだろうし、完全に安全とは言い切れない。

**■約半数が自動運転の車に買い替えを検討**

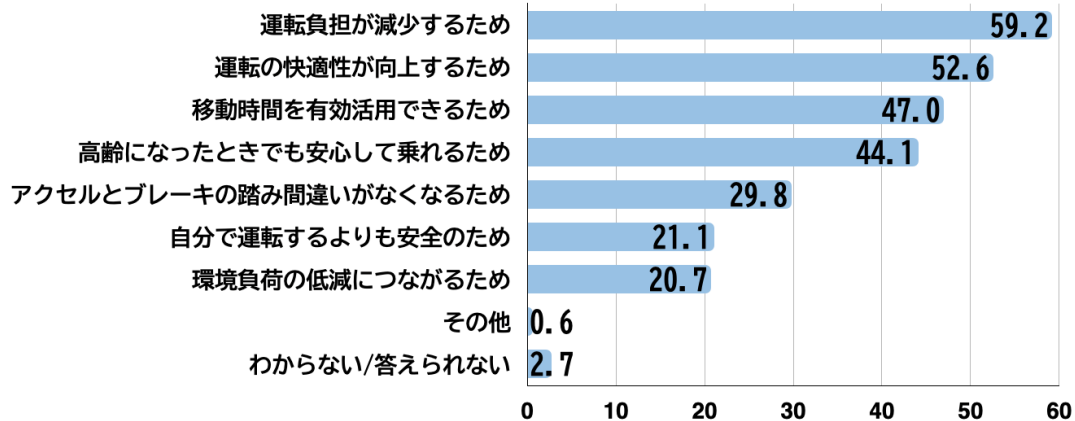
「Q7.あなたは今後、自動運転の車に買い換えたいと思いますか。」(n=1100)と質問したところ、「非常にそう思う」が18.0%、「ややそう思う」が29.1%という回答となりました。



**■買い換えたい理由、「運転負担が減少するため」が59.2%で最多、次いで「運転の快適性が向上するため」が52.6%**

Q7 で「非常にそう思う」「ややそう思う」と回答した方に、「Q8.今後、自動運転の車に買い換えたいと思う理由を教えてください。(複数回答)」(n=517)と質問したところ、「運転負担が減少するため」が59.2%、「運転の快適性が向上するため」が52.6%、「移動時間を有効活用できるため」が47.0%という回答となりました。

**Q8. 今後、自動運転の車に買い換えたいと思う理由を教えてください。  
(複数回答)**

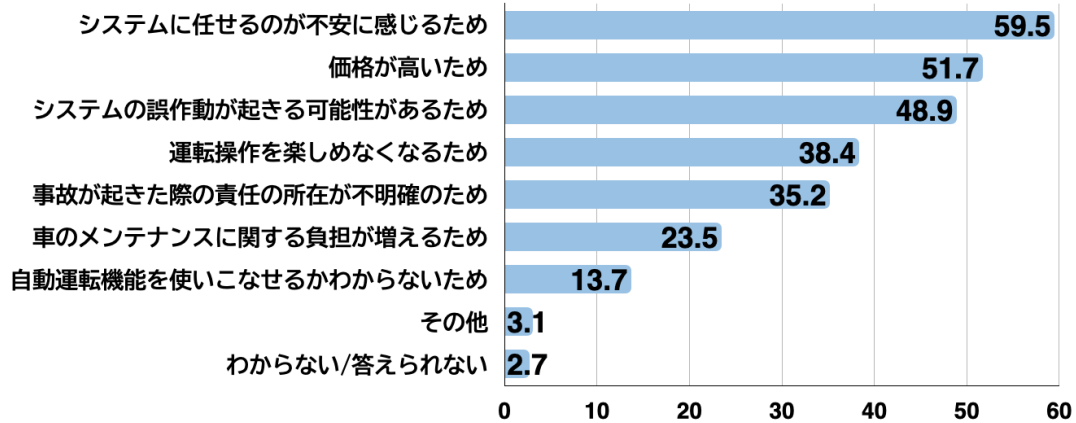


n=517

**■一方で自動運転の車に買い換えたくない理由は、約 6 割が「システムに任せるのが不安に感じるため」と回答**

Q7 で「あまりそう思わない」「全くそう思わない」と回答した方に、「Q9.自動運転の車に買い換えたくないと思う理由を教えてください。(複数回答)」（n=489）と質問したところ、「システムに任せるのが不安に感じるため」が 59.5%、「価格が高いため」が 51.7%、「システムの誤作動が起きる可能性があるため」が 48.9%という回答となりました。

Q9. 自動運転の車に買い換えたくないと思う理由を教えてください。  
(複数回答)



n=489